

令和4年4月から、我孫子市内全小中学校19校でコミュニティ・スクールがスタートしました。今回は、ここまでの市内学校運営協議会に関する取組についてお伝えします。

コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、
学校運営協議会を設置した学校のことです。

学校運営協議会は、保護者の代表、地域の代表、学校教職員や学校に関わる様々な立場の方が委員となっています。学校運営や教育活動の支援に関することについて協議し、学校と地域と一緒に考え、活動できるように働きかけていきます。

地域学校協働本部は、保護者や、地域の方、地域の様々な団体などが、子どもたちの学びの支援や、学びの環境づくりのために実際に学校と一緒に活動していくための組織です。

各学校の地域学校協働活動推進員が活動やネットワークの窓口になります。様々な活動をとおして、ゆるやかな地域のネットワークを築いていきます。

コミュニティ・スクール

学校

目標やビジョンを共有し、当事者として学校運営に参画

学校運営協議会



地域

地域学校協働本部

学校と地域が一緒に考え、活動します！

目標やビジョンにそって地域学校協働活動を実施

保護者 地域の方 PTA おやじの会
自治会 消防団 市民活動団体
まちづくり協議会 社会福祉協議会 高校
大学 NPO 法人 企業 事業所 等

「地域学校協働本部」は、このような立場の方が活動することを想定しています。学校運営協議会委員の皆さんをはじめ、すでに一緒に活動してくださっている方もたくさんいます。

令和4年度我孫子市学校運営協議会委員任命式

令和4年4月13日に、第1期となる学校運営協議会委員の任命式が行われました。学校運営協議会設置年度となる今期は、市内で169名の学校運営協議会委員が、我孫子市学校運営協議会規則に基づき我孫子市教育委員会より任命されました。

当日は、学校運営協議会制度や委員の役割についての研修も行われました。



令和4年度第1回学校運営協議会会議

令和4年4月から5月にかけて、各小中学校で第1回学校運営協議会会議が開催されました。第1回では、学校運営協議会の大きな役割の1つ、学校運営の基本方針と、小中一貫教育基本方針（中学校区小中一貫教育グランドデザイン）の承認が行われました。

また、委員それぞれの立場から、各学校や地域でどんなことが課題となっているか、子どもたちのためにどんなことができそうかなど、意見交換が行われたところが多くありました。



※すでに、6月以降、第2回会議を開催している学校もあります。今後は、承認された各方針に沿って学校運営や教育活動の支援に関することについて協議を行っていきます。

学校運営協議会委員・地域学校協働活動推進員の活動

学校運営協議会は、学校職員だけでなく、委員それぞれが役割を分担し運営していくものです。具体的には、会議の記録や広報紙作成などの事務、委員間の連絡・調整、地域学校協働活動推進員と協力しながらそれぞれの立場を生かした連携・協働への働きかけなどです。今年度に入ってからの、市内小中学校の実践を紹介します。

【会議中に PC で記録を作成】

【コミュニティ・スクールだよりの作成】



【まちづくり協議会との打ち合わせ】





コミュニティ・スクール
だより

No.1
2022-05-23
熊手子立児童小中学校
学校運営協議会

5月12日に我孫子中学校の第1回学校運営協議会が開催されました。委員は校長と教頭を含めて全員で10名です。鈴木校長から学校経営方針についてのお話のあと意見や情報交換を行いました。また、学校運営協議会委員任命書の交付も行われました。

コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を設置している学校のこと。文部科学省がすすめる新しい教育の形です。

- ・「子供たちのために」地域と学校が子育てのパートナーとなること
- ・「地域とともにある学校」を目指しています

今年度より我孫子市全域の小中学校でも活動が始まりました。そして、その運営委員のことを「学校運営協議会委員」と呼んでいます。もちろん、委員にならなくても学校運営協議会に意見を伝えることができます。

地域

学校や生徒に協力してほしいことなどあったらお知らせください！先生や生徒の手助けをしていただき一緒に子供たちを育てていただくと嬉しいです。

家庭

お子さんの会話などから気づいたことをお知らせください！行事やお手伝いなど学校へ行く機会をたくさん作ってお子さんと一緒に学校生活を楽しんでほしいです。

地域の大人みんなで「目指す子ども像」を共有してみんなで子育て

登下校時の自転車の乗り方について危険を感じる場合があります

- ・荷物が重たくフラフラしているので車道に出ると危ない
- ・自転車に乗ったまま信号待ちを待つと横に広がってしまう
- ・二小の前の歩道にガードレールが設置されたことにより踏切付近に歩道と車道を行ったり来たりすることができなくなった

安全のために

- ★危険だと思ったら自転車から降りて歩道を歩く
- ★信号待ち時は自転車から降りる
- ★小学生の多い時間帯や小学校の前は自転車から降りて歩道を歩く

などの意見が出ました

学校では
安全確保について生徒たちが主体的に考えて行動するように指導します。

ご家庭で
お子さんと交通安全や登下校のルールについて話をしてみてください。

地域の方へ
危ない様子を見かけた声かけをお願いします。

下校時に生徒の見守りをしていただく方を募集しています。ご協力いただける方はQRコードから学校支援ボランティアにご登録をお願いします。



学校運営協議会の運営にあたっては、会議記録の作成や広報紙作成の作業を分担する、また委員間の連絡・調整をメールやアプリ等を活用して簡略化するなど、お互いの負担をできるだけ少なくすることも大切です。